



■第50回 吉野町農林産物品評会

■電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

■まちの話題

青少年健全育成の集い／小学生秋の体験教室／吉野さくらWAON寄附金贈呈式
第2回吉野♪音♪街道



■新年のごあいさつ 2023

年頭のごあいさつ 2023

新年あけましておめでとございま
す。町民の皆様には、お健やかに新春
をお迎えのことと、心よりお慶び申し
上げます。

昨年を振り返りますと、ウクライナ
への軍事侵攻という世界平和を揺るが
し、我々の生活に影響を与える出来事
が起きました。厳しい世界情勢ではあ
りませんが、水際対策が緩和され、全国
旅行支援策も開始されたことから、少
しずつ観光による人の賑わいが戻っ
てまいりました。

本町においても、民間活力による
イベント開催や、官民連携によるサ
テライトオフィス・コワーキングスペー
ス『YOSHINO GATEWAY』が開
設され、人の繋がりを起点とした新た
な動きも出てまいりました。昨年制定
したデジタル変革条例に基づき、人を
つなぐDXに取り組むことで、関係人
口の創出、地域課題解決、ひいては誰
一人取り残さない地域社会の実現も
目指してまいります。

2023年は、このような動きを更
に加速させ、まちの将来像「ひと」が
つながり「ひと」が輝き「ひと」が潤う感
動生まれる吉野町を目指し、直面する
地域課題に取り組んでまいります。

■人材なくして持続可能なまちづく りなし

そのために最も重要な要素が人材
です。吉野町の大切な資源を活かし、
未来につなぐための人材育成に人事戦
略アドバイザーを登用し、チャレンジと
変革を生む組織風土を目指します。
未来の吉野町を担う子どもたちにお
いては、昨年4月に開校した吉野さく
ら学園の教育理念である「ふるさと吉
野への郷土愛、愛着心あふれる人づく
り」のもと、社会の変化に対応できる
「生きる力」を育む教育を推進します。

■役場の変化を地域の変化に

新庁舎整備事業と小学校跡地利活
用が、今後の吉野町の未来を担う大き
な鍵になります。特に老朽化が著しい
役場庁舎においては、災害対策本部と
しての役割を果たせる機能が必要不
可欠であります。災害リスクが少なく、
町民の命を守る防災指令機能を兼ね
備えた庁舎と、DXを活用した分散型
行政サービスのチャレンジすることで、
安全性と利便性の向上を目指します。
旧吉野小学校の跡地利活用について
は、利活用方針に基づき、民間活力の



導入による地域経済の活性化と雇用の
創出を目指してまいります。官民共創
による経済循環を生み出す拠点と位
置づけることで、まちづくりへの波及効
果を高めてまいりたいと考えています。
昨年から協議を進めている可燃ゴミ
の処理についても、本年度中に『やまと
広域環境衛生事務組合』との協定書
締結に向けて交渉を進めているところ
であります。
結びに、町民の皆様一人一人が輝く
一年になりますことを祈念し、新年の
ご挨拶とさせていただきます。

人材起点による
持続可能なまちづくりを目指して!

吉野町長 中井 章太

謹賀新年

新年明けましておめでとございませす。皆様には健やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は町民の皆様には、町政の発展と議会運営に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年一昨年に続き、新型コロナウイルス感染症の影響が色濃く残る一年でありました。今年はコロナ感染症を必要以上に恐れることなく、基本的な感染対策をしっかりと、人と人のつながりを取り戻せる年にしてほしいものです。

■次世代へ確かなバトン

吉野町に於いては、町の将来を見据えた地域課題が山積しています。多くの課題一つひとつに向き合い、町民の皆様と行政が共にその解決策を見出し、いかなければなりません。今後多種多様なニーズに応えた、きめ細やかな行政サービスが求められます。行政と議会そして町民の皆様と力を合わせて、総合力で吉野町の将来の為に知恵を出し合い、次世代に確かなバトンを渡していくための取り組みに、一層の

努力をしていかなければなりません。

■新庁舎の安全性と経済性

役場新庁舎の設置場所であります。この課題は重要かつ一日も早く方針の決定が求められる案件であります。総合的かつ具体的に比較検討された評価をもとに決定がなされること、結論に至る公平な考え方ではないかと思えます。

まずは安全性。来庁される町民の皆様や役場職員の安全を一日も早く確保しなければなりません。住民サービスを守る為には、役場を守らなければなりません。次には経済性を重要視しなければなりません。吉野町は財政的には決してゆとりがあるとは言えず、さらには人口減少が予測されています。住民一人当たりの将来負担を最大限抑制しなければなりません。これを十分に考慮し住民の皆様が求める満足度の高い、役場機能を目指さなければなりません。

議会といたしましても二元代表制の一翼を担う立場として、町民の皆様が住んでよかったと実感して頂けるま

ちづくりを目指して、しっかりと丁寧な議論を積み重ねて参りたいと考えています。

最後になりましたが、町政並びに町議会に対しまして、昨年にも増してご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、町民皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

エニ

行政・議会・町民が結束し
総合力の吉野町へ

吉野町議会議長 野木 康司

